

地域密着型金融の取組み状況について

(2021 年 4 月～2022 年 3 月)

2022 年 8 月
しまなみ信用金庫

1. 地域密着型金融の取組概況について

当金庫は、協同組織金融機関としての使命である「地域経済発展への貢献」および「地域の中小企業発展への寄与」に向けて、「地域密着型金融推進の基本方針」に沿って積極的に取り組んでまいりました。

以下に、2021 年度に取り組みました地域密着型金融の進捗状況をとりとめましたので、お知らせいたします。

今後もさらなる「地域密着型金融の推進」に向けて、地域の皆様の多様なニーズに的確に対応するとともに、地域経済の発展・活性化に向けて取り組んでまいります。

2. 具体的な取組内容について

(1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

当金庫では、営業店と本部サポート部署である事業支援室が一体となり、コンサルティング機能をより一層発揮することで、お取引先のさまざまな課題解決をサポートし、企業のライフステージに応じた適切なソリューション提案に取り組んでいます。

また、地元自治体や専門家等と様々な分野で相互に協力することで、地域創生に取り組んでいます。

① 創業支援

- 創業を目指すお客様の力となるため、ひろしま創業サポートセンター、地元商工会議所・商工会等の外部機関と連携を強化し、新規開業・新規創業されるお客様の対応を行っています。
- 「三原市起業化促進連携協議会」へ協議会構成団体として参画し、三原市の創業支援体制の構築に協力しています。
- 三原市の中心市街地エリアの空き家・空き店舗を活用し、リノベーション起業プランを考え、魅力的な起業・店舗づくりを目指す「リノベーション実践塾」(株)まちづくり三原が主催し三原市および三原商工会議所が協賛)に参画し、創業希望者のリノベーション起業プランや収支・資金計画などを伴走支援しました。

- 信金中金の、インターネットを活用した創業支援プラットフォーム「しんきん創業の扉」を通じて、創業希望者との接点確保と事業化に向けた伴走支援に取り組んでいます。
- 創業支援先数

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
創業支援先数	206 先	118 先	165 先
第二創業支援先数	5 先	2 先	1 先

② 販路拡大に関するビジネスマッチング支援

- 地元事業者が手掛ける特産品の販路開拓を支援するプロジェクト『呉・しまなみ魅力発信プロジェクト～おいシーサイドR185～』を実施しました。
- コロナ感染拡大によるマッチング機会減少への対応策として、2021 年度は信金中金主催のオンライン商談会「しんきんフード EXP02021」や通販サイトの紹介など、インターネットを活用した販路拡大機会を提供しました。
- オンライン形式のビジネスフェアやウェブでのマッチングによる販路開拓支援や、事業者の新たなチャレンジを後押しする補助金申請支援等を通じて、地域経済の活性化に取り組んでいます。

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
販路拡大支援	251 件	147 件	174 件

③ 海外事業相談

- お取引先からの海外への進出や販路開拓に関する相談に、信金中央金庫海外業務支援部と連携しながら、専門家の紹介や情報提供などを行っています。

④ 事業再生・経営改善支援に関するソリューション提供

- お取引先のライフステージに応じて事業計画や経営改善支援の策定支援や、「広島県中小企業活性化協議会」等との連携による事業再生・経営改善支援に取り組んでいます。
- 当金庫は地域金融機関として、地域社会の発展と繁栄に貢献するために、お客さまの SDGs 宣言策定を支援しています。

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
SDGs 宣言策定支援	0 先	1 先	18 先

⑤ 事業承継支援

- 営業店と本部が連携体制を構築し、事業承継や後継者問題を抱えるお客様に対して事業承継支援セミナーや事業引継ぎ支援セミナー等を積極的に行っています。

- 事業承継支援実績

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
事業承継支援	29 件	31 件	30 件

- 国内最大級の M&A プラットフォーム「TRANBI（トランビ）」を運営する株式会社 TRANBI と業務提携しており、2020 年 4 月には信用金庫業界専用 M&A プラットフォーム「しんきんトランビプラス」の運用を開始して、後継者問題に悩む企業や M&A による更なる発展を目指す企業に対して事業承継に係るサービスを提供し、地域経済の持続的発展に貢献することを目的に支援の拡充を図りました。
- 「広島県しんきん事業承継ネットワーク」（広島県内 4 信用金庫及び信金中央金庫、信金キャピタル）により、事業承継支援に取り組んでいます。

⑥ 本業支援に向けた人材の育成

- 2021 年 4 月 1 日から 3 か月間、当金庫職員を福山ビジネスサポートセンター(Fuku-Biz)へ派遣し、同センターの事業者支援におけるノウハウ習得に取り組みました。

（２）事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

○ 担保・保証に過度に依存しない融資等への取り組み

- 事業先の資金ニーズに幅広く応えるため、新規先を対象とする「おとなりさん」「はじめまして」、おもに既存先を対象とする「トラスト 28」「トラストワイド」「トラストワイドプラス」「トラストデュエット」など、スコアリングモデルを活用した複数のビジネスローンによる資金供給に取り組んでいます。
- ビジネスローン実績

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
実行件数	852 件	437 件	560 件
実行金額	5,165 百万円	3,007 百万円	3,590 百万円

（３）地域の情報集積を活用した持続的可能な地域経済への貢献

① 地元の学生・生徒を対象とした金融教室・インターンシップの開催

- 金融の基礎知識や信用金庫の役割を理解していただくために、当金庫の役職員が講師となり、地元の学校等（福山葦陽高校、県立広島大学、福山平成大学）で講義等を実施しています。
- 対面やオンラインによるインターンシップを開催しており、2021 年度は、25 名の学生の参加を通じて、金融業務への理解を深める機会を提供しました。
- Web を活用した「企業出前講座」も実施しています。

② 地元自治体との包括連携に関する協定、地方創生に対する寄付事業への推薦

- 当金庫と三原市の間で 2020 年 3 月 31 日に締結した「包括連携協定」に基づき、協働での地域活性化推進について協議を行なっています。
- 三原市の地方創生事業に対して、信金中央金庫創立 70 周年記念事業「SCB ふるさと応援団」を活用し、信金中央金庫から、企業版ふるさと納税として 1,000 万円を寄附いたしました。地元自治体と信用金庫が一体となって、地域の課題解決や持続可能な社会の実現に向けて、地方創生事業に取り組んでいます。

（４）新型コロナウイルス感染拡大に対する取引先支援

- 新型コロナウイルスに関する「融資相談窓口」を全店舗に設置し、事業性融資に係る資金繰り相談、個人向けローン、住宅ローンの返済に係る相談など、積極的に対応しています。
- 新型コロナウイルス感染症により売上減少等の影響を受けた県内の中小企業のみならずに対しましては、「新型コロナウイルス感染症対応資金（ゼロゼロ融資）」に替わる「伴走支援型特別保証制度」に加え、金庫独自に「新型コロナ対応安心ローン」の取り扱いを開始するなど、営業店・本部一体となった伴走型の本業支援（しまなみにしかできないお手伝い）に取り組んでいます。また、円滑な資金供給や資金繰り相談のほかにも、新型コロナウイルス感染症に関連した補助金・支援金・協力金等の申請サポートなど、積極的な取引先支援に取り組んでいます。
- 店舗・店頭の形状を考慮し、可能な限りのエチケットボードを設置することで、飛沫感染の防止に取り組んでいます。また、本部入口には検温器を設置しています。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大防止とお客さまや職員の健康・安全に配慮した対応として、営業店窓口の営業時間を変更するなどの対応をしています。

3. しまなみ信用金庫 SDGs 宣言について

当金庫は、国際連合が提唱する「SDGs（持続可能な開発目標）」に賛同し、2021 年 3 月に「しまなみ信用金庫 SDGs 宣言」を策定・公表しました。

「地域創生」「豊かな街づくり」「地球環境の保全」の 3 つをテーマに、「地域にとってかけがえのない、なくてはならない」金融機関として、地域の皆様に喜んでいただける活動を通じて、持続可能な地域経済・地域社会・地球環境の実現に貢献してまいります。

SDGs 宣言の内容については、[こちら](#)をご覧ください。

主な取り組みや支援の内容については、[こちら](#)をご覧ください。

以 上